

地域の伝統的な食文化の保護・継承に取り組もう！という皆さんへ

地域の伝統的な食文化の保護・継承のための手引きを作成しました。

食育活動を通じて、地域の伝統的な食文化の保護・継承に取り組もうとする民間団体等の活動を推進するため、先進事例等を紹介しつつ、活動の進め方やヒントをまとめた手引きです。是非、ご覧の上、ご活用ください。



平成27年3月作成

手引き本体は、農林水産省ホームページからダウンロードが可能です。

<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/index.html>

～手引きの概要～

こんな課題を解決するヒントが見つかります！

効果的な食育活動のために

- 活動の発展のために、他の組織と連携・協力したい。
- 保護・継承の対象範囲を広げたい。
- 調査結果を活用したい。
- 食文化の情報を広く発信したい。
- 組織の活動内容を広く知ってもらいたい。
- 参加者やリピーターを増やしたい。
- 参加者の評価を知りたい。
- 参加者の興味や関心を高めたい。
- 学校と連携して上手く活動を進めたい。



活動主体の運営のために

- 職員やスタッフのモチベーションを上げたい。
- リーダーの後継者を育てたい。
- 赤字を出さずに活動したい。
- 補助金を活用したい。
- 補助金に頼らずに活動を継続したい。



第1章では、
活動主体や関係者の特徴を知り、
活動体制を考えます。

誰かと一緒に取り組みたい！

地域の伝統的な食文化って、
そもそも**何**だろう？

第2章では、
地域の伝統的な食文化を理解します。

食文化は、単に料理そのものをさすものではなく、
食材を選び、栄養を考えながら料理を組み立て、
さらにもてなしの心で料理を供し、どのように食
べるかということも大切な要素です。



保護・継承に向けて
どうやって
取り組むの？

第3章では、
先進事例を参考に、
活動の具体的な方法
を見つけます。